

牧の台小学校 PTA 委員選出のしおり

牧の台小学校 PTA では、学校・家庭・地域のつながりを大切にし、
児童を取り巻く環境を心ある暖かいものにし、健全に育てることを目的に、
活動を行っています。

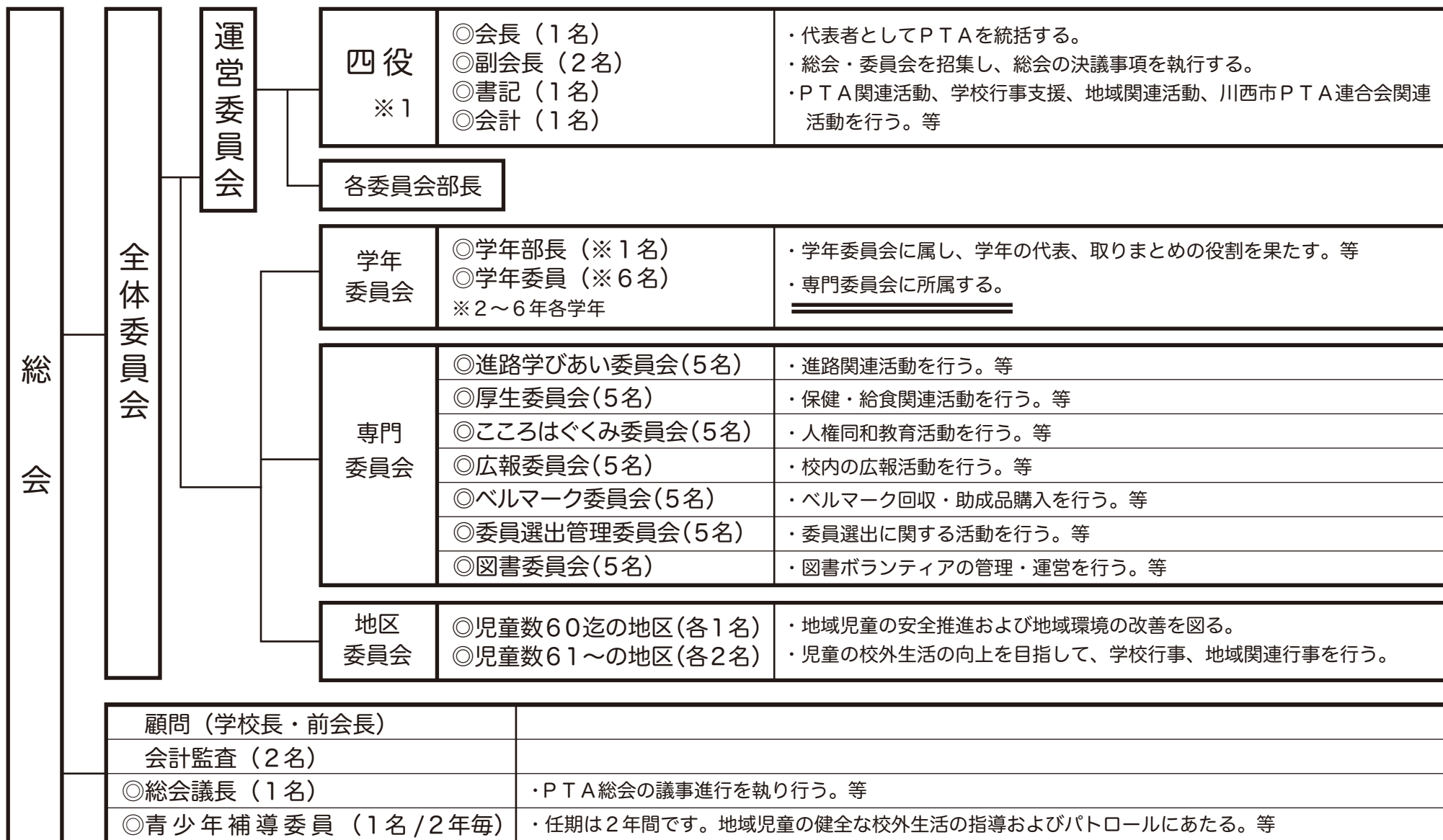
保護者の皆様におかれましては、日々お忙しいとは存じますが、
.....
お子様一人につき1回はPTA委員を経験して頂きますよう、
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

委員 経験 の 控え	お子様のお名前	委員経験年度	学年時	役職名
		平成 ・ 令和 (西暦 年)	年 - 組	
		平成 ・ 令和 (西暦 年)	年 - 組	
		平成 ・ 令和 (西暦 年)	年 - 組	

※委員を経験をされた方は、毎年提出していただく調査票に記入する必要がありますので、控えにご記入ください。

① 牧の台小学校 PTA 組織図（各委員の主なお仕事、必要数）

◆委員選出管理委員会では、◎印のある委員について選出を行います。



※1：P連の担当年度のみ、P連担当副会長を1名増員して選出を行います。

P連、こぐま座会、四校会の当番と各委員の前年度の活動詳細につきましては、毎年総会資料に掲載されます。

※1年生の代表、取りまとめは四役が果たします。

②委員選出の順序

◆在学中の委員経験のないお子様で、一番年上のお子様から、次年度の選考対象となります。

※次年度の選考対象はこのお子様一人のみについてになります。

選考会における
選出の順序

立候補

協議

抽選

③委員選出の流れ

(1) 9月頃 調査票の配布・回収と対象者の選出、辞退申請の申告

(2) 10月頃 総会議長と青少年補導委員(2年に一度)の公募と選出

(3) 11月頃 第1回選考会のPTA委員選出対象者に案内を配布

(4) 12月頃 第1回選考会の開催(四役・学年委員の選出)

(5) 12月頃 第2回選考会の地区委員選出対象者に案内を配布

(6) 1月頃 第2回選考会の開催(地区委員の選出)

(7) 総会まで 委員の承認

※年度により、第1回選考会と第2回選考会の同日開催になる場合もあります。

④委員選出の方法

(1) 調査票の配布・回収と対象者の選出、辞退申請の申告

9 月 頃	<ul style="list-style-type: none"> ・現5～1年生の保護者を対象に調査票を配布。 ※調査票についての詳細はしおりの⑨と⑩をご覧ください。 ・辞退申請の受付。 ※辞退についての詳細はしおりの⑥と⑦をご覧ください。
-------------	--

(2) 総会議長・青少年補導委員(2年に一度)の公募と選出

10 月 頃	<p>総会議長(定数:1名)※欠員時は教職員から。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会議長の公募を選管より行います。 ※公募対象者は前年度および現年度のPTA委員以外の全会員。 ・選考方法 ①公募に応募のあった方から、学校・PTA会長・選管部長の協議により決定する。決定しなければ、 ②12月の選考会で四役選の前に、立候補を受付。 決定しなければ、③現5年生で委員経験のない方から抽選。
10 月 頃 (該 当 年 の み)	<p>青少年補導委員(定数:1名)※欠員時は都度選出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年補導委員の公募を選管より行います。 ※任期は2年間。(4月～翌々年3月まで) ※委員経験についてはしおりの④をご覧ください。 ・選考方法 ①公募に応募のあった方から、学校・PTA会長・選管部長の協議により決定する。決定しなければ、 ②12月の選考会で四役選の前に、立候補を受付。 決定しなければ、③現5年生で委員経験のない方から抽選。

▼
(3) 第1回選考会のPTA委員選出対象者に案内を配布

11 月 頃	<ul style="list-style-type: none"> ・委員選出対象者を各学年、活動やる気度 A→B→C→D の順に必要な数に達するまで抽出し、第1回選考会の案内を配布します。 ・辞退申請を予定されている方は、必ず活動やる気度に【赤でD】を記入してください。 ・現5年生のお子様で委員経験のない方は、活動やる気度に関らず、選考の対象となります。
	【！！選考時の注意事項！！】
	<ul style="list-style-type: none"> ◆選考会への参加ができず、委任状を提出いただいた場合、選考結果について異議を申立てることはできません。また、当日急な欠席になった方も、選考の対象となり、委任状の有無に関わらず、選考結果について異議を申立てることはできません。代理人の選考会への参加は可能です。 ◆活動やる気度は、選出の選考順に考慮されません。 ◆辞退申請の結果認められなかった方には、選考会への参加の案内が配布され選考の対象となります。また、辞退申請の有無は選考順に考慮されません。 ◆それぞれのお子様以外の兄弟の委員経験は選考順に考慮されません。

▼
(4) 第1回選考会の開催(四役・学年委員の選出)

12 月 頃 (第1回選考会)	<p>四役(定数:現1~現5年各学年1名 合計:5名) ※総務の役職は互選で決定されます。 ◎会長:1名 ◎副会長:2名 ◎書記:1名 ◎会計:1名 ※川西市PTA連合会の総務役員担当・各委員長担当年度は副会長を1名増員します。</p>
	<p>・選考方法 ①立候補。決定しなければ、②協議。決定しなければ、③抽選。の順で選出されます。 各学年の総務が決定後、役職を互選していただきます。</p>
	▼
	<p>学年委員(定数:現1~現5年、各学年7名 合計:35名) ※学年委員は、専門委員を兼任します。</p>
	<p>・選考方法 各学年四役選考後、四役に選出されなかった方から、 ①立候補。決定しなければ、②協議。決定しなければ、③抽選。の順で選出されます。 学年委員に決定した方から各学年1名、学年部長を互選により選出します。</p>

12月頃 (第1回選考会)	▼
	四役及び学年委員の補欠(定数:各学年1名)
	<p>・選考方法</p> <p>四役及び学年委員の補欠は学年委員の決定後残った方から選出を行います。</p> <p>※四役及び学年委員の補欠は、地区委員と兼任することができ、第二回選考会の地区選に参加して頂くことが可能です。</p>
	<p>専門委員(定数:各専門委員会5名 合計:35名) (部長:1名、副部長:1名)</p> <p>・選考方法</p> <p>学年委員に選ばれた方は、各専門委員の選考を行っていただきます。</p> <p>各専門委員の中から、部長・副部長を互選により選出します。</p> <p>※6年の学年部長については卒業行事があるため、各委員会の部長、副部長の選出の際はご配慮ください。</p>

▼
(5) 第2回選考会の地区委員選出対象者に案内を配布

12月頃	<p>・委員選出対象者を各地区、現5年生で委員経験のない方から(現5年生で対象者がいない場合は上の学年の方から活動やる気度 ABCD の順に)、必要数に達するまで抽出し、第2回選考会の案内を配布します。</p>
	<p>【!!選考時の注意事項!!】</p> <p>◆地区委員は各地区、上の学年から順に選出されます。</p> <p>◆その他の注意事項は第1回選考会に準じます。</p>

▼
(6) 第2回選考会の開催(地区委員の選出)

1月頃 (第2回選考会)	<p>地区委員 (定数:児童数60人以下の地区:1名 児童数61人以上の地区:2名) (うち:部長:1名 副部長:2名) ※補欠は各地区1名を選出します。</p>
	<p>・選考方法(各地区ごとに)</p> <p>①各地区の最上の学年から立候補。決定しなければ、</p> <p>②最上の学年の中で協議。決定しなければ、</p> <p>③最上の学年の中から抽選で選出されます。</p> <p>※最上の学年の候補者が足りない場合は、その1学年下の候補者から最上の学年と同じ①②③の順で選出されます。</p> <p>※各地区において委員と補欠の選出できない場合は、近隣の地区より選出します。</p> <p>各地区委員が決定後、選出された方の中から部長・副部長を互選により選出します。</p> <p>地区委員の補欠は地区委員の決定後、学年が上の方から選出を行います。</p>

▼
(7) 委員決定のお知らせと承認について

すべての委員が決定後、新年度の総会までに書面をもって委員の承認を得ることとします。

⑤委員の任期と経験について

- ◆各委員の任期は1年で、委員活動の満了後はそれぞれのお子様1人に1回の委員経験があることとなります。
※ただし、四役、青少年補導委員は除く。
- ◆四役の任期は1年で、委員活動の満了後は、全てのお子様について四役への就任を辞退することができます。
また、委員選出対象者が足りている場合は、すべてのお子様について委員を辞退することができます。 **辞退申請は不要です**
※ただし、委員選出対象者が足りない場合は、学年委員及び地区委員の候補となる場合があります。その際、選考の順は一番後になり、四役への再任は辞退が可能です。
- ◆青少年補導委員を経験された方は、2人のお子様について委員経験があることとなります。※任期が2年間のため。
- ◆補欠の方の委員経験は〈なし〉です。

⑥辞退について

- ◆それぞれのお子様に対し委員経験がない方の中で、やむを得ない事情のある方は、辞退申請を行うことができます。

優先順位	《辞退申請が可能な理由》
①	特別な個人的理由
②	未就園児がいる

- ◆特別な個人的理由として認められないもの
・勤務している ・他の団体の役員である ・他校での委員経験がある

四役選・学年委員選・地区委員選の必要人数が確保できる場合にのみ、①→②の順で考慮させていただきます。

しかしながら、学年、地区の状況により、同条件でも辞退できない場合があることをご了承下さい。



- ◆部分的な辞退可能条件【選考会にて自己申告をお願いいたします】

- ①東谷中学校のみ同年度に総務役員に選出された方は四役選のみ辞退することができます。
 - ②当年度1学期の終業までに転入の方は、四役と各部長・副部长に関して、辞退が可能です。
- ◆当年度2学期以降の転入の方は、来年度の選考対象となりません。

※ただし、早めに委員をされたい等、希望者は選考対象となります。調査票配布時期に選管まで、選考へ参加希望の意思をお伝えください。

⑦辞退の申請について

- ◆やむを得ない理由で辞退申請の必要がある方は、以下の方法で辞退申請を行ってください。
- ①辞退申請を予定している方は、調査票に活動やる気度に **赤色でD** を記入してください。
 - ②調査票の集計後、選考会に出席していただく候補者に活動やる気度〈D〉が含まれる場合、調査票の活動やる気度に〈赤色でD〉を記入された方に辞退申請についてのお知らせを配布します。必要な方は、お知らせに記載の方法で辞退申請用紙の請求を行なってください。
 - ③辞退申請用紙の必要事項を記入し、封筒に入れて教頭先生に提出してください。
※状況を証明する書類の提出をお願いすることがあります。
 - ④辞退申請が受理された方のみ、受理のお知らせを配布します。
 - ⑤受理のお知らせがなかった方は、選考の候補対象となり、選考会の案内を配布いたします。
- ※なお、辞退申請の有無は選考に考慮されません。

⑧ 6年時委員経験0の方について

- ◆それぞれのお子様が6年生までに委員を経験されなかった場合、各委員会よりPTA活動へのご参加のご依頼をいたします。可能な範囲で活動にご参加頂いております。ご協力をお願いいたします。

⑨ 調査票と活動やる気度について

- ◆「調査票」を元に、委員候補の抽出を行います。毎年1家庭につき1枚提出して下さい。
- ◆「活動やる気度」について
「活動やる気度」を元に、〈A〉を記入された方から〈D〉を記入された方の順に、各選考において委員必要数に足りるまで選考対象者を抽出します。「活動やる気度」は、来年度の候補者の参加数を絞るためのみに使用します。
よって、A・B・C・Dの活動やる気度に関わらず、選考対象者全てが同等に選考の対象となります。
- ◆「活動やる気度」の強弱について

活動やる気度合	A	B	C	D
	強い ←	→		弱い

- ※調査票の活動やる気度は、来年度の委員就任への希望が高い人から〈A〉をご記入ください。
- ※ただし、選考会では活動やる気度の違いは考慮されません。次年度の委員活動を積極的にご希望の方は、選考会にて立候補をお願いいたします。(四役選考の後に、学年委員への立候補も可能です。)
- ※なお、現5年生で委員経験のない方は、活動やる気度関わらず、全ての方が選考の対象となります。辞退が必要な方はしおり⑥⑦をご確認下さい。

⑩ 調査票の書き方と提出について

- ◆「調査票」の書き方について **1家庭:1枚の調査票のみ提出**
 - ①保護者について全ての項目に記入する
 - ②現5～1年生の全てのお子様について委員経験を記入する
 - ③②の委員経験のない一番年上のお子様の前の□に、来年度のPTA活動やる気度を記入する【1ヶ所のみ】
 - ④現6年生および、卒業生で、四役および、青少年補導委員の経験のある方は経験について記入する
 - ※在学中の現5～1年生で、委員経験のない一番年上のお子様が本年度の委員選考対象のお子様となります。
 - ※基本的に、一番年上のお子様から委員選考会の対象となります。
 - ※四役に立候補する際は、年下のお子様の学年からでも可能です。
 - ※本年度の委員選考会の対象となる当該のお子様は一人です。複数のお子様について委員選考の対象になることはできません。
- ◆「調査票」の提出について
毎年、**1家庭:1枚の調査票**をPTA活動希望調査票用封筒の中に入れて封をし、本年度の選考の対象に関わらず、6年生を除く **現5～1年生で一番上の学年のお子様**の担任の先生を通じて、提出してください。

◆「調査票」の記入例

【例1】 在学中のお子様が3人あり、上のお子様で委員経験がある場合

②現5～1年生の全てのお子様について、上のお子様から順にご記入ください。
↓活動やる気度【AからD】記入欄（委員経験がない、一番上のお子様の前の欄のみ記入してください。）

5年0組0番 児童名 まきの だい 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） H25年度 2年時 役職名・専門部 地区委員

A 3年0組0番 児童名 まきの はな 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） 年度 年時 役職名・専門部

1年0組0番 児童名 まきの しょう 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） 年度 年時 役職名・専門部

【例2】 在学中のお子様がお1人の場合

②現5～1年生の全てのお子様について、上のお子様から順にご記入ください。
↓活動やる気度【AからD】記入欄（委員経験がない、一番上のお子様の前の欄のみ記入してください。）

A 5年0組0番 児童名 まきの だい 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） H27年度 年時 役職名・専門部

年 組 番 児童名 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） 年度 年時 役職名・専門部

年 組 番 児童名 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） 年度 年時 役職名・専門部

【例3】 在学中のお子様が3人で、一番上のお子様で青少年補導委員の経験がある場合。青少年補導委員には、2人のお子様について、委員経験があるとみなされます。

②現5～1年生の全てのお子様について、上のお子様から順にご記入ください。
↓活動やる気度【AからD】記入欄（委員経験がない、一番上のお子様の前の欄のみ記入してください。）

5年0組0番 児童名 まきの だい 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） H27年度 4年時 役職名・専門部 青少年補導委員

3年0組0番 児童名 まきの はな 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） 年度 年時 役職名・専門部

A 1年0組0番 児童名 まきの しょう 四役立候補希望（有・無）
 委員経験（有・無） 年度 年時 役職名・専門部

- なお、ご質問等がございましたら、用紙(自由)に質問内容・お子様のお名前と学年・組・保護者のお名前・連絡先(電話番号)を書いて、選管宛と書いた封筒に入れて、お子様を通じて提出して下さい。文書にて個別に回答をさせていただきます。
- ご質問は調査票締切日までに余裕をもって提出して頂き、こちらから回答させていただきます。締め切りまでに調査票を提出して下さい。
- ※個人宅への電話でのお問い合わせにはお答えできませんのでご了承下さい。